

平成10年に北の縄文文化を広く普及することを目的に設立し、縄文の道具づくりや各種体験などの自己研鑽により、縄文文化への理解と造詣を深めるとともに、縄文フォーラムやシンポジウムの開催・参加協力、土器作り、遺跡見学案内、各種ワークショップなど、豊富な活動を行っている。

遺跡の清掃活動やシーニックバイウェイ関連事業など、各種ボランティア活動にも積極的に参加している。

活動は20年近くにわたり、テレビや新聞などマスコミに取り上げられるなど、地域への縄文文化の普及に多大な貢献をしており、この継続性のある活発な活動は高く評価できる。



(土器の野焼き)



(アングイン編みのワークショップ)



(ひろめ舟祭りにおける火起こし体験のワークショップ)

## ●活動の沿革●

平成10年 「北の縄文CLUB」設立

平成21年 「歴風文化賞」受賞